

福市医発第 120号
平成17年5月16日

小郡三井医師会
会長 丸山 泉 殿



福岡市医師会
会長 樋口 正 士



市民公開講座「災害・医療フォーラム福岡」の開催について
(ご案内)

新緑の候、貴殿ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会の会務遂行にあたりましては多大のご高配とご指導を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、本会では「市民との医療情報共有化と信頼確保の推進」を本会事業計画のひとつとして、以前より開かれた医師会を目指し、市民に向けて様々な広報・活動を展開してまいりました。

本年は阪神大震災発生より10年を迎え、昨年10月の新潟県中越地震、12月のスマトラ沖大地震、そして今回の福岡における地震発生と改めて危機管理の重要性を考えねばならず、都市機能の復興対策とともに、医療支援体制の構築の再検討も重要であると認識し、災害に対して関係者がともに考え、危機管理体制を整備しながら市民に対し啓発するに時機を得ているのではないかと考え、この度標記フォーラムを別紙のとおり計画いたしました。

開催にあたり、阪神大震災の被災者であり、その後の神戸の復興を医療面で支えてこられた日本医師会理事であり神戸市医師会長でもある 川島 龍一 氏、都市災害管理学・地震防災計画の第一人者である福岡大学工学部教授 多賀 直恒 氏の基調講演を予定しており、講演後のパネルディスカッションにおいては、福岡市長山崎広太郎氏、福岡市こども未来局長荒瀬泰子氏、本会の災害担当理事、そして川島氏、多賀氏を加えて行い、市民公開講座として市民とともに災害並びに医療を考えるフォーラムにしたいと考えております。

会場におきましても、1,000人規模の会場を準備し、多くの市民の方々にご参加頂きたいと考えております。

つきましては、標記フォーラムの開催にあたり、別紙のとおりご案内申し上げますので、貴会役員等関係者のご参加並びに貴会会員への広報等、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

担当理事 廣瀬真恵



市民公開講座「災害・医療フォーラム福岡」
— 地域の備えを考える —

日 時 7月30日(土) 16:00～19:00

会 場 メルパルクホール
中央区薬院4-14-52
TEL 523-1100(代)

内 容

司会 福岡市医師会理事 下村 国寿

1. 開 会

2. 主催者挨拶

3. 基調講演

1) 「阪神淡路大震災からの検証

— 10年を経ての災害医療について — ※予定1時間

日本医師会 理事 川島 龍一 先生
神戸市医師会 会長

2) 「過去の震災から学ぶ防災・減災の重要性

— 人命救助と災害対策のあり方 — ※予定30分

福岡大学工学部教授 多賀 直恒 先生

4. パネルディスカッション

パネリスト

・福岡市長	山崎広太郎 様
・福岡市こども未来局長(医師)	荒瀬 泰子 様
・神戸市医師会長	川島 龍一 様
・福岡大学工学部教授	多賀 直恒 様
・福岡市医師会理事	大木 實

司会

福岡市医師会理事 平田 泰彦

5. 質疑応答

6. 閉 会